



社協だより

2020

No 88

令和2年1月15日

(発行所) 奈井江町社会福祉協議会 (電話 6 5 - 6 0 6 6 F A X 6 5 - 6 0 6 7)



(写真: 歳末たすけあい演芸大会より)

赤い羽根共同募金・
歳末たすけあい募金への
ご協力ありがとうございました



※ “社協だより” は赤い羽根共同募金の助成を受けて発行しています。



年頭のご挨拶

奈井江町社会福祉協議会

会 長 二 口 敏次郎

新年明けましておめでとうございます。
皆様におかれましては、令和最初の年明けを晴々しい気持ちでお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年中は、社会福祉協議会の各種事業の推進にあたり、格別なご支援とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

また、日頃よりボランティア活動や地域活動等へのご支援とご協力を積極的に賜り、そして、社会福祉活動の推進に多大なるご支援をいただいておりますことに対し、重ねて感謝とお礼を申し上げます。

さて、日本の社会は、少子高齢化や人口減少が増々進むなど、福祉を取り巻く環境がめまぐるしく変化し、それに対応する仕組みづくりが求められております。これらの諸問題を解決していくためには、公的な支援だけを求めるのではなく、地域住民による支え合い活動「たすけあいチーム」や地域の交流の場「サロン」などの地域活動が重要と考えており、社会福祉協議会は、その活動の支援を行って参りたいと考えております。

社会福祉協議会の事業推進にあたりましては、住民の皆様からの「社協会費」を始め「寄附金」、「赤い羽根共同募金」、「歳末たすけあい募金」などで、ご協力ご支援をいただいているところであります。

皆様からご協力いただきました会費・寄附金等は、各福祉推進事業の貴重な財源として活用させていただきます。

当協議会といたしましては、事業計画の基本方針であります「いくつになっても、住み慣れた地域で、自分らしさを失わず、誰もが安心して暮らし続けることができるまちづくり」を目指し、地域の皆様とともに邁進して参ります。

本年も皆様から変わらぬお力添えをお願い申し上げますとともに、奈井江町、民生児童委員協議会、ボランティア団体などと連携、協力の下、社会福祉の充実を目指して参ります。

最後になりますが、新しい年が皆様にとりまして、幸多い年でありますよう心からご祈念申し上げます、年頭のご挨拶といたします。

謹 賀 新 年

本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます

社会福祉協議会

会 長	二 口 敏次郎(本町地区)
副 会 長	大 櫛 哲 行(民生委員代表)
常務理事	橋 本 ミ エ(女性団体代表)
理 事	石 塚 俊 也(町行政代表)
森 岡 新 二(学識経験者)	
西 田 哲 示(北町地区)	
川 浪 孝 行(南町地区)	
清 水 英 一(東町地区)	
林 日 出 夫(瑞穂地区)	
桑 島 雅 憲(大和地区)	
林 博 六(白山地区)	
松 田 幸 司(厳島・宮村地区)	
吉 田 恵 一(茶志内地区)	
中 野 忠 雄(高島地区)	
石 川 紀 子(向ヶ丘地区)	
川 端 精 朔(福祉施設代表)	
梅 本 てる子(女性団体代表)	
小 谷 博 之(ボ連協代表)	
堀 原 勝 政	
監 事	

日本赤十字社奈井江分区

分区長 三 本 英 司

奈井江町共同募金委員会

会 長 大 櫛 哲 行

ボランティアセンター

委員長 小 谷 博 之

シルバーセンター

会 長 岡 澄



新年のご挨拶

奈井江町共同募金委員会

会 長 大 櫛 哲 行

明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。また、平素より共同募金活動への心温かいご支援とご協力を賜り、衷心よりお礼申し上げます。

昨年も日本各地で自然災害が発生し、10月には、台風19号が発生し東日本を中心に大きな被害を受けました。被災されました多くの皆様にお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興をお祈り申し上げます。

さて、国民生活を見ますと、近年、保護率が高い状況で推移しておりますが、地域住民一人ひとりが社会のつながりを持ち、住み慣れた地域で必要な支援を受けながら生活を維持していくことが、大変重要なことと感じております。

共同募金は、10月1日からの『赤い羽根共同募金』、12月1日からの『歳末たすけあい運動』など、住民相互のたすけあいを基調とし、地域福祉の推進を目的として、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、「じぶんの町を良くするしくみ。」として取り組まれております。

募金運動期間中には、地域の皆様をはじめ、行政区、町内事業所、日赤奉仕団、更生保護女性会、民生・児童委員協議会、ボランティア団体などから心温まるご支援とご協力をいただきましたことに厚くお礼申し上げます。

皆様から寄せられました募金は、赤い羽根共同募金の約七割、歳末たすけあい募金のほぼ全額を奈井江町内の支援が必要な方や団体に対しして、有効に活用させていただきます。

共同募金は、地域に根ざした募金運動として、皆様にわかりやすく、親しまれ、共感の得られる活動になるよう努力し、民間福祉活動を支えて参ります。

本年も、一層のご理解と絶大なご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様のご健勝とご多幸をご祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

心配ごと相談員名簿

担当委員	住 所	電 話	担当委員	住 所	電 話
伊藤 義孝	北 町 1 区	65-4077	岡崎 宮子	東 町 6 区	65-5424
川口 進	北 町 2 区	65-3268	沖野 順一	南 町 1 区	65-4754
伊月 光夫	北 町 4 区	65-3537	清野 康弘	南 町 6 区	65-5543
堀 則文	北 町 5 区	65-4362	森本由利江	南町 2 区甲	65-5548
中村 尚子	本 町 3 区	65-5174	本濃 幸彦	南 町 8 区	65-3667
川股 増博	本 町 9 区	65-5205	川浪 孝行	南 町 8 区	65-4563
大櫛 哲行	本 町 6 区	66-2231	鈴木 良子	宮 村 1 区	65-2257
上嶋 幸子	本 町 9 区	65-2528	青木 礼子	向 ケ 丘	65-4264
小野 フミ	東 町 1 区	65-3215	北山 武史	瑞 穂 2 区	65-3503
坂下みゆき	東 町 4 区	65-2820	川筋 宏良	茶志内 7 区	65-2467
傳福 勝雄	東 町 5 区	65-2542	小林 広幸	高 島 2 区	65-2829

困った時は心配ごと相談所へ

社会福祉協議会では、毎月第一水曜日の午前9時から正午まで民生委員による心配ごと相談所を開設しています。あなたの身のまわりで起こった心配ごと(暮らし・家庭・健康・福祉・教育・苦情等)について相談員がお話し相手となり、力添えをいたします。もちろん内容については秘密厳守いたしますし、相談料も無料です。また、電話によるご相談も応じますのでご利用ください。

(電話六五―六〇六六 社協事務局)

※民生委員相談のほか、中空知法律相談センター弁護士による心配ごと相談所も開設しております。お気軽にご利用ください。

相談日: 毎月第3水曜日の午後1時30分～午後3時30分まで



赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金へのご協力ありがとうございます

地域福祉に役立っています

～赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金～

昨年10月から12月までの3カ月間、赤い羽根共同募金運動が展開されました。

10月1日～3日の街頭募金では、町理事者、民生委員協議会、社会福祉協議会、奈井江商業高校生徒会などのご協力により、街行く人々に募金を呼びかけました。また、行政区や法人、篤志募金などにより多額のご寄付が寄せられました。

集まった共同募金は、福祉施設の整備や高齢者団体、各ボランティア団体及び社会福祉協議会に配分され事業運営に活用されております。「社協だより」も共同募金配分金により作成されております。



さらには、12月から始まった歳末たすけあい募金運動でも、行政区や篤志募金のご協力を頂き併せてお礼申し上げます。また、12月1日に行われた歳末チャリティーバザー・演芸大会においても関係団体等のご協力のもと盛会に終了いたしました。

大変厳しい経済情勢にもかかわらずご協力いただきました皆様に対し、心から感謝とお礼申し上げます。

歳末たすけあい募金は、町内の各福祉施設や準要保護世帯等に見舞金などとして活用させていただきました。

今後とも募金運動の推進にあたり、町民の皆様の格段なるご理解、ご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

◎令和元年度奈井江町の実績

【赤い羽根共同募金】

区 分	実績額(12月13日現在)	H30年度実績額
行 政 区 募 金	383,200円	396,000円
街 頭 募 金	36,814円	38,380円
法 人・大 口 募 金	532,600円	553,000円
職 域 募 金	19,826円	18,682円
チャリティーパークゴルフ大会募金 他	35,957円	40,836円
合 計	1,008,397円	1,046,898円

【歳末たすけあい募金】

区 分	実績額(12月13日現在)	H30年度実績額
行 政 区 募 金	350,600円	410,200円
個 人・団 体・諸 行 事 等	210,046円	315,333円
合 計	560,646円	725,533円



みなさまの
暖かい笑顔と募金に
お礼申し上げます。



赤い羽根共同募金



今年も大盛況!!

～歳末たすけあい チャリティーバザー・演芸大会～



去る12月1日、第49回歳末たすけあいチャリティーバザー・演芸大会が文化ホールにおいて開催され、大勢の方々にご来場いただきました。

毎年好評の『バザーコーナー』では、福祉施設など協力団体の出店や各ボランティア団体、町民の皆様から寄贈いただきました日用品等 1,079 点の品物がところ狭しと並べられ、開場時間前からつめかけた皆さんであふれんばかりのにぎわいを見せ、各女性団体の方々が腕によりをかけて作った『食事コーナー』では、そば、おでん、甘酒などが大変好評でした。

また、午後から開催された演芸大会では、キッズ落語のほか、毎年恒例の山本ナツ子ショーや各団体による舞踊、フラダンス、カラオケなど、多彩な演芸の数々に会場内は拍手が鳴り止まないほどの大盛況となりました。

最後に町民の皆様のお心遣いのご協力により、この事業が無事開催できましたことに深く感謝申し上げますとともに、今後も『歳末たすけあい運動』へのご理解、ご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。



歳末演芸大会及びチャリティーバザー益金計算書

団 体 名	代 表 者	金 額	備 考
奈 々 窯 会	会 長 熊谷 恵	22,600 円	陶芸品等
江 口 農 園	代 表 江口 敏文	5,000 円	漬物、ジュース等
し ら ゆ り 会	会 長 澤田千恵子	43,550 円	おでん・甘酒
女性団体連絡協議会	会 長 明石 伸子	46,350 円	そば・ライス
な い え 福 祉 会	総括管理者 石川 健吾	2,500 円	椎茸等
ボ ラ ン テ ィ ア 連 絡 協 議 会		14,242 円	野菜・餅等
演 芸 大 会 ご 寄 付		136,100 円	各老人クラブ、各女性部等
歳 末 チ ャ リ テ ィ ー 当 日 募 金		19,301 円	
各 ボ ラ ン テ ィ ア 団 体 ・ 個 人 等		82,250 円	歳末チャリティーバザー寄贈品
収 入 合 計		371,893 円	
支 出 合 計		171,447 円	入場券、チラシ、材料費等
差 引 き		200,446 円	歳末たすけあい募金へ

みなさまからご協力いただきました、令和元年度歳末たすけあい募金は、次のとおり助成させていただきました。

★歳末たすけあい見舞金配分内訳

◎準要保護世帯等（低所得者、母子、父子世帯）	680,000 円
◎里親家庭	20,000 円
◎障がい者支援施設	105,000 円
◎共同生活援助施設	61,500 円

計 866,500 円

女性団体連絡協議会



奈々窯会



赤十字奉仕団、
更生保護女性会



江口農園



ボランティア連絡協議会



ないえ福祉会



しらゆり会



バザー出店協力者
毎年、ご協力ありがとうございます

※敬称略



レイナニフラダンスサークル



ゆう楽亭! キッス落語
面影亭 コキ丸



民舞踊
愛麗会



新舞踊
千鳥の会



演芸大会出演者

※敬称略



奈井江
歌謡会



レイアロハ奈井江フラダンスサークル



山本ナツ子社中

歳末たすけあい演芸大会



ご出演
ありがとうございます
ございました



毎年恒例！ 共同募金チャリティーパークゴルフ大会開催！！

スポーツを通じて共同募金活動の普及とご理解をいただくため、去る10月11日、共同募金委員会主催のチャリティーパークゴルフ大会が開催され、今年で21回目を迎えました。

当日は、曇り空の中、競技に参加された18名の方々は、受付の際にお願いした共同募金にも快く寄せていただきました。

開会式後、2ラウンド36ホールの競技では、ホールインワンなどの素晴らしいショットの出る白熱したゲーム展開となり、好成績が続出しました。

大会を全面的にご支援いただきました奈井江町パークゴルフ協会の方々をはじめ、当日参加されました選手の皆様に厚くお礼申し上げます。



◎大会結果 (敬称略)

・男性の部



優勝 川 口 進
準優勝 浅 野 栄
3 位 梅 原 逞 男

・女性の部



優勝 工 藤 ユキ子
準優勝 高 島 栄 子
3 位 桃 澤 千鶴枝



大会募金額
5,984円

小地域ネットワーク事業研修会

現在、小地域ネットワーク「たすけあいチーム」の活動は、各地区において地域事情に即した諸活動が展開されておりますが、この活動を進めるにあたり、活動中の悩みや苦勞、また他の地区ではどのような活動をしているのか等、色々と気になることがあるようです。

そのような中、10月17日に開催した研修会では、浦臼町晩生内地区での見守り・安否確認「幸せの黄色い旗」活動について、晩生内住民組合長・浦臼町議会議員 柴田典男氏を講師に迎え、ご講演をいただきました。地域での住民同士の支えあい活動の重要性とグループワークを通して他の地区との情報交換を行うことができました。

今回の研修会で柴田氏から「幸せの黄色い旗」活動は若い世代から高齢者世代（独居老人等）の地域全体で行うことが重要でとても大切なことだと教えていただきました。地域全体で行うことによって、独居老人の自宅特定を防ぐとともに、地域の活性化にもつながっていくことを学ばせていただきました。また、講演前にはレクリエーションも行い、参加者の緊張もほぐれた形で講演を聞くことができました。



(講演の様子)



(レクリエーション)

赤十字安全法講習会開催

去る9月27日文化ホールにおいて、美唄市救急法赤十字奉仕団の近藤孝利氏と近藤理恵氏を講師に迎え、救急法の短期講習会を開催しました。

当日は、「知っていれば安心です - 心配蘇生とAED-」と題し、町民が急病人を発見した際に行うことのできる一次救命処置の方法の講義や心肺蘇生、AEDを用いた除細動の実技が行われ、団員等16名の方が参加されました。



講習の様子



実 技①:呼吸を見る→胸椎圧迫



実 技②:AEDを用いた心肺蘇生

有効に活用されています

～日赤社資等経過報告～

毎年、日赤社員の募集及び寄付のお願いをいたしておりますが、今年も町民の皆様の温かいご協力とご理解により、多額の社資納入・寄付をいただきました。

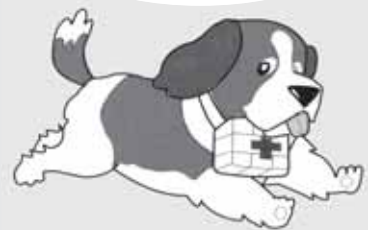
いただいた社資・ご寄付につきましては、福祉活動・災害援護などの各種日赤事業に有効活用されております。

ここ数年、災害等が頻発し、日赤活動の重要性が高まっていますので、皆様のより一層のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和元年度
社資・寄付金納入状況

680,900円

(12月13日現在)



あなたの思いや願いを 聞かせてください

社会福祉協議会が提供する在宅福祉サービス等の内容に対するご希望やご不満等がありましたら、どうぞ「苦情受付担当者」または「第3者委員」にお気軽にご相談ください。

【受付窓口】社会福祉協議会事務局 (☎65-6066)

心温まるご厚志に感謝申し上げます。

たくさんの方々より温かい善意が社協に寄せられました。
地域福祉増進のため有効に活用させていただきます。

令和元年6月27日より令和元年12月17日まで（敬称は略させていただきます。）

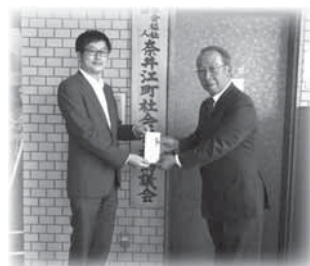
住 所	氏 名	金 額	内 容
本 町 6 区	大 西 恵 子	30,000	香典返し（母：田川きさゑ氏死去）
大 和 1 区	寺 崎 正 七	50,000	香典返し（妻：寺崎和子氏死去）
東 町 6 区	久保田 美智子	30,000	香典返し（夫：久保田政夫氏死去）
当 別 町	堤 光 明	50,000	香典返し（姉：蒲幾子氏死去）
宮 村 1 区	北海道住電精密(株) 北海道電機(株) 北海道精密ツール(株)	7,400	社会福祉事業へ
大 和 7 区	(株)櫻井千田親睦会	67,235	社会福祉事業へ
本 町 6 区	岡 本 よし子	30,000	香典返し（母：小山ミヨ氏死去）
南 町 6 区	谷 藤 美 幸	30,000	香典返し（父：古川駿吉氏死去）
大 和 1 区	寺 崎 正 美	50,000	香典返し（父：寺崎正七氏死去）
茶 志 内 8 区	鈴 木 孝 一	20,000	香典返し（母：鈴木登美子氏死去）
瑞 穂 1 区	大 西 俊 一	30,000	香典返し（妻：大西かおる氏死去）
本 町 10 区	鈴 木 文 子	30,000	香典返し（夫：鈴木繁春氏死去）
本 町 10 区	大 前 一 美	50,000	香典返し（母：大前房子氏死去）
北 町 4 区	栗 中 功	30,000	香典返し（妻：栗中幸子氏死去）
北 町 4 区	伊 月 光 夫	100,000	香典返し（妻の母：太田静恵氏死去）
瑞 穂 4 区	萬 美 子	50,000	香典返し（夫：萬考志氏死去）
白 山 3 区	北 準 一	500,000	香典返し（母：北ハナエ氏死去）
本 町 6 区	片 岡 久 行	20,000	香典返し（父：片岡直行氏死去）
東 町 7 区	露 木 芳 美	30,000	社会福祉事業へ
茶 志 内 8 区	鈴 木 トクエ	50,000	香典返し（夫：鈴木義一氏死去）
本 町 10 区	近 藤 悦 子	30,000	香典返し（夫：近藤須治氏死去）
北 町 4 区	森 良 三	30,000	香典返し（母：森キミエ氏死去）

『令和元年台風第19号災害義援金』

へのご協力ありがとうございました。

この度の災害で心温まる多額の義援金が寄せられ、日本赤十字社へ送金いたしました。町民の皆様は善意に心から感謝申し上げます。

団 体 名	金 額
台風第19号被災者を 救援する道民の会	61,682



9月4日、(株)櫻井千田親睦会（代表：櫻井康貴氏）が社会福祉事業に役立ててと本年も産業まつりチャリティ出店の益金を寄付していただきました。



10月19日、しらゆり会（代表：澤田千恵子氏）が町立病院等の施設で役立ててと本年もたくさんのタオルを寄贈していただきました。

ボランティアスクールの開催

本年度は、下記のテーマで講習会を開催します。
ボランティアについて、みなさんと一緒に学びませんか？

日 時 令和2年2月14日（金） 13時30分～15時30分予定
内 容 Do はぐ（避難所の運営をやってみる。）

Do はぐは、真冬に直下型地震が発生しガス等が使えないという想定に沿って、250枚のカードで示されたさまざまな条件をグループで話し合っ解決していく「防災教育カードゲーム」です。

会 場 文化ホール交流談話室

定 員 40名程度

参加費 無 料

申込先 社会福祉協議会事務局 ☎65-6066



災害時の非常食の
試食ができます！



来場者の方には
災害グッズも
差し上げます！

これはために
なりそう！
行ってみよう！！



タオル集めます！！

～不要なタオル眠っていませんか？～

赤十字奉仕団の新しい活動として、雑巾づくりを始めます。
皆様から頂いたタオルは雑巾として、認定こども園はぐくみ、奈井江
小学校・中学校に寄贈いたします。

【集めるもの】

フェイスタオル、ハンドタオル
なお、バスタオルは対象外です。

※随時受付いたします。



窓口 奈井江町社会福祉協議会 ☎65-6066